

平成16年度2月補正予算(案)の概要

平成17年1月25日
総務部財政課(223-2076)

一. 一般会計

1. 予算規模

現計予算額	1兆7,339億33百万円
2月補正額	126億93百万円(うち国の補正予算分 53億52百万円)
最終予算額	1兆7,212億40百万円(前年度最終比 3.4%増)

(地方消費税関連支出及び借換債を除くと1.3%減)

2. 歳入

県税	132億69百万円(633,184百万円 646,453百万円)
地方消費税清算金	15億71百万円(105,653百万円 107,224百万円)
地方交付税	37億78百万円(218,456百万円 222,234百万円)
国庫支出金	43億94百万円(214,901百万円 219,295百万円)
繰入金	233億41百万円(116,641百万円 93,300百万円)
県債	128億10百万円(326,111百万円 313,301百万円)
その他	4億46百万円
計	126億93百万円

3. 歳出(主なもの)

(1) 国の補正予算に伴う事業費	53億52百万円
NTT-B債繰上償還(全額国庫)	53億52百万円
(2) その他	180億45百万円
《増の主なもの》	
・老人医療給付費県負担金	27億10百万円
・介護給付費県負担金	13億62百万円
・地方消費税清算金・交付金等	138億40百万円
・退職手当	59億68百万円
・河川海岸災害復旧事業	31億85百万円
・河川海岸砂防事業	10億72百万円
・施設運営委託費(退職手当分)	19億24百万円
委託先団体の職員定数見直し等による退職手当の増	

《減の主なもの》

・人件費	6 2 億 8 1 百万円
・常磐新線貸付金	2 3 億 2 0 百万円
・中小企業振興融資資金繰出金	2 3 6 億 3 9 百万円
・直轄事業負担金	2 7 億 3 2 百万円
・福祉ふれあいプラザ(仮称)整備事業	1 3 億 5 0 百万円

. 特別会計 (2 0 会計中 1 8 会計を補正)

2月補正額 5 , 4 8 9 億 5 4 百万円 (7 , 0 0 6 億 6 4 百万円 1 兆 2 , 4 9 6 億 1 8 百万円)
(前年度最終比 5 0 . 4 % 増)

《主なもの》

・中小企業振興融資資金	4 7 2 億 7 8 百万円
・上水道事業	4 5 億 2 6 百万円
・土地造成整備事業	6 , 1 3 7 億 4 7 百万円

. 合 計 (一般会計 + 特別会計)

2月補正額 5 , 3 6 2 億 6 1 百万円
(2 兆 4 , 3 4 5 億 9 7 百万円 2 兆 9 , 7 0 8 億 5 8 百万円)
(前年度最終比 1 9 . 0 % 増)

(参考)

16年度の年間収支見通しについて

(16年度スタート時)

・15年度からの赤字	33億円
6月補正時財源不足額合計	33億円

(9月補正時)

・普通交付税等の増	+75億円
・既存事業の見直しによる経費節減	+17億円
・新規事業、既存事業の追加補正	28億円
・人件費の増	30億円
・社会保障費の増	20～30億円
9月補正時財源不足額合計	20～30億円

(12月補正時)

・実質県税収入の増(法人関係税)	+60億円
・住宅供給公社貸付金に対する一般財源充当	60億円
・災害関連・県議補欠選挙経費の増	10億円
・経費の節減・執行残見込等	+30億円
12月補正時財源不足額合計	±0

(2月補正時)

・実質県税収入の更なる増	+10億円
・普通交付税の更なる増(国の補正予算での再算定)	+11億円
・施設運営委託費(退職手当分)の増	19億円
・社会保障費の更なる増	10億円
・経費の節減・執行残の更なる増等	+8億円
2月補正時財源不足額合計	±0

今後は当初予算で計上を見送った、公債費の基金積立て(県債の満期一括償還積立金 172億円)が課題